



新年度スタート!



令和6年度「豊総だより」第1号をお届けします

学校長の「しあわせ」

在りたい自分・生きたい未来を

『創る』

校長 小山 朋子

令和6年度が幕を開けました。コロナなど何の制限もなく新年度をスタートできるのは4年ぶりです。全くコロナ前の生活とはいきませんが、不安で窮屈な毎日からの解放に喜びを感じます。コロナ禍を機に時代も価値観も急激に変わりましたが、この4年間の全ての経験をプラスに捉え、さらにのびのび、生き生きと、躍動感溢れる1年としたいものです。

さて、本校は今年、197名の新入生を迎え、現在560名を超える個性溢れる生徒が元気に学んでいます。工業科と総合学科の特色ある学びをとおして、それぞれが夢をもち、自らの新たな可能性に挑戦している姿は頼もしく、誇りに感じます。また、保護者や同窓生地域の皆様から温かく力強いご支援をたくさんいただき、生徒たちは安心して充実した高校生活を過ごしています。そんな豊総生は本当に幸せで、心より感謝しております。

変化激しく予測困難な、そして多様な価値観が尊重される世の中となり、これからは、今ある未来を生きているのではなく、「生きたい未来を自ら創っていく」ことが求められています。生徒それ

ぞれが自ら考えて行動し、自らの人生をデザインする力を育む学校。在りたい自分、生きたい未来を『創る』原動力を育む学校。豊総を目標として、今年度の本校のキーワードを『創る』としました。中学生や地域の皆様が大きな関心と期待を寄せてくださっている今、本校の果たすべき役割は大きいと痛感しています。生徒たちの成長と地域の未来に繋がる教育活動に、今年度も職員一同、精一杯努めてまいります。いつも豊総を支えてくださる全ての皆様に、改めて感謝申し上げますとともに、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



着任式

新たに12名の職員を迎えました



学年スローガン **しょうとけいき 翔登敬希**

22という数字は、カレンダーでは必ず15(イチゴ)の下にあることから、ショートケーキを連想させる数といえるのではないのでしょうか。「大切な人に贈るプレゼントの代表格であるショートケーキのように、周囲の人を笑顔に、幸せにできる人間へと成長しよう」という思いが込められています。

22期生入学



環境建設工学科 35名
電機応用工学科 36名
総合学科 120名

新入生代表宣誓

総合学科
山下 杏

(香住第一中学校出身)



オリエンテーション



生徒会長あいさつ



総合学科3年
細川 然

今年の文化祭・体育祭は、全生徒が主体的に取り組むものとし、生徒会長として今まで一番盛り上がる豊総祭にしたいと考えています。

また、あいさつ運動も継続して実施します。朝から進んであいさつする人も増え、今、豊岡総合高校は確実に人間力・社会性ともに伸びています。7月4日〜18日の制服自由期間でも、個人個人が社会性を意識し、ふさわしい服装で学校生活を送ってほしいです。

さらに活気溢れる学校になるよう生徒会執行部4人で協力して頑張ります。

令和6年度
前期生徒会役員
14名決定!

5月29日、前期生徒会役員立会演説会と投票が行われました。今回の選挙では、生徒会長と副生徒会長の2名が決選投票で、12名が信任投票で当選しました。



今年度のロゴは、総合学科3年長谷川寧音さんのデザインを採用。しっかりと前を見つめるコウノトにかばんを組み合わせ、Tの文字にはネクタイを入れ、色はスクールカラーの青にしました。



芸術文化観光専門職大学との連携

豊岡市の協力のもと、1年生全員が大学の**コミュニケーションワークショップ**に参加します。3年目の本年度は2日間の実施！演劇的手法をとってコミュニケーション力を培う貴重な機会となります。



また、昨年度より総合学科2年次に**演劇表現**の授業を開講し、平田知之教授にご指導いただいています。その他、美術の授業では舞台美術や現代アートの先生方による講義やワークショップなど専門的な学びの体験ができます。



5つの力を伸ばします

「ひょうご学力向上実践事業」の研究校として第2期1年目にあたる本年度は、主体的に未来に向かい、社会に貢献する人材を育成するため、以下の5つの力を伸ばすことを目標に授業を展開していきます。

- ① 探究する力 自ら課題を設定し解決に導いていく力
- ② 創造する力 問題解決のため、新たに考案し行動する力
- ③ 協働する力 個々の個性や考えをいかして、集団で解決し創り上げるための力
- ④ 共感する力 他者の思いや考えを読み取り、表現・行動する力
- ⑤ 伝える力 自分の思いや考えを他者にわかりやすく伝える、感性をいかした表現をする力

タブレットを活用した授業の充実を目指します



1年「歴史総合」での班活動。当時の新聞記事を別の視点で考え、新たに記事を作成しています。

地域性豊かな学び



工業科

環境建設工学科

県土木部総合治水課やまちづくり部、測量設計業協会の**出前授業**を実施し、但馬県民局主催の竹野川魚道整備の見学実習に参加します。また、7月には小学生を対象に**工作教室**（豊岡市主催のイベント）を実施します。



電機応用工学科

昨年度は3年生4名がALS患者向けに、災害などの非常時に車や蓄電池から人工呼吸器の電源を得るためのケーブルを制作し、**豊岡健康福祉事務所に寄贈**しました。（写真下）本年度は、兵庫県職業能力開発協会より**ものづくりマイスター**の方にお越しいただき、3級技能検定実技課題を指導していただきます。

工業科では毎年「**匠の技探求事業**」をとって、地域の専門家から直に技術的指導を受けています。また、年間数度の現場見学や、夏のインターンシップでは地域の事業所様大変お世話になっております。この体験や学びを将来地元への貢献に生かしていきます。



2024年度豊総のマナビPLAN

通級の拠点校として

「通級による指導実践研究事業」は3年を終え、第2期1年目を迎えました。より一層授業のユニバーサルデザイン化やウェルビーイングな学習環境づくりを実践し、生徒一人一人の可能性を引き出し、伸ばす教育を目指していきます。

地域性豊かな学び



総合学科



1年次では**おしごと座談会**（写真上）を実施し、北但で働いている方との座談会形式の対話をとって、働くことの意義や自分の生き方を考える機会とします。さらに2年次では**地域の会社（業種）を知る**、として豊岡市内6つの企業からお話を伺い、職業、業種別の課題を発見し、解決方法を探究します。（いずれも本校が会場）

国際交流も！



6月末～7月中旬にアメリカ合衆国より、のべ70名の高校生が来校し、3年次「観光ビジネス」、「総合英語」、総合的な探究の時間「豊岡昔ばなし」講座の授業で本校生と交流します。

3年次総合的な探究の時間「豊総記者倶楽部」講座が、Instagramを開設しました！6月末現在、部活動、学校行事、工業科の授業、食堂など、生徒目線の楽しい記事がご覧いただけます。今後も随時更新しますので、ぜひのぞいてみてください。

